

2021年  
11月



# ちばさぽ通信

Vol.46

## 千葉市民活動フェスタ2021

100の思いを千の未来へ  
もっとつながるオンライン



### CONTENTS

#### ● 事業&活動報告

- 千葉市民活動フェスタ 2021
- 市民活動ステップアップ講座報告

#### ● ちばさぽの風 Vol.46

#### ● 登録団体活動紹介コーナー

#### ● CatchUp

#### ● ちばさぽからのお知らせ

- シニア世代の地域活動促進セミナー
- 話し方実践講座
- まちなかボランティア養成講座



#### 表紙の写真

千葉市民活動フェスタ 2020の様子(上の写真)と  
今年の実行委員会風景

編集・発行

## 千葉市民活動支援センター

指定管理者：まちづくり千葉・リベルタちば・まちづくり商会共同事業体  
〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1  
千葉中央ツインビル2号館9階

TEL：043-227-3081 FAX：043-227-3082  
Mail：info@chiba-npo.net  
Web：https://chiba-npo.net/  
Facebook：https://www.facebook.com/chibasapo



#### 〈開館時間〉

平日・土曜  
午前9時～午後9時  
日曜・祝日  
午前9時～午後6時

#### 〈休館日〉

年末年始  
(12月29日～1月3日)





## 事業&活動報告

### 千葉市民活動フェスタ2021 100の思いを千の未来へ もっとつながるオンライン 進化系のフェスタ準備中

昨年に続いて、特設ウェブサイトでの配信が中心の開催となった千葉市民活動フェスタ2021がいよいよ始動。千葉市制100周年の年でもあり、「100の思いを千の未来へ もっとつながるオンライン」というテーマで展開します。

今年は説明会も、基本オンラインで開催しました。登録団体の様子を拝見しても、会議にZoomを使うなど、オンラインの活用には馴染んでおられるようで、大きな混乱もなく準備は進んでいます。とはいえ、コロナの影響による活動の縮小や減退は避け難く、10月上旬時点での参加団体数が前年をやや下回っているのは、予測の範囲内とはいえ寂しいところです。

大きなステージでの発表はありませんが、団体紹介動画収録会は日時と場所を変えて2回実施。これは団体の広報ツールとして、動画を大いに役立てて頂きたいと考えての企画です。

きぼーるアトリウムでの資料の配架は今年も実施。インターネット放送局は「ちばさぼTV」と題して11月21日にライブ配信、今年度はセンターの独自事業とのコラボレーションを予定しています。



### ■市民活動ステップアップ講座

#### 「地域づくりの視点からSDGsを学ぼう！」開催報告

当センターとしては初めてとなる「SDGs」をテーマとした講座を、10月9日に開催しました。講師は、一般社団法人環境パートナーシップ会議副代表理事の星野智子さん。市内在住で、地元でもさまざまな地域活動に関わられています。



対面とオンラインのハイブリッド方式で、前半は講義、後半はグループワークという構成での実施となり、先生にはたいへんご苦勞をおかけしましたが、おかげさまで受講者の満足度はたいへん高い講座となりました。

事務局の我々も、大いに学ばせていただきました。「環境問題は経済問題であり、人権問題でもある」といった説明にハッとさせられ、SDGsに関係があるのは環境分野で活動をしている団体だけではないということも、再認識させられました。また、SDGsは「世界の共通言語(目標)」ですが、決してグローバルな取組ということではなく、市民活動団体が行っている地域課題解決の取組は、ローカルレベルでのSDGs達成につながるのだと理解しました。

市民活動団体にとっては、活動のパートナーを増やす機会にもなるといったお話も、聞きながら拝聴しました。より多くの団体がSDGsをほんの少し意識するだけで、市民活動の価値は高まると思います。「ワークの時間が短かった」「グループ分けの方法に工夫を」といった感想も寄せられたので、再度、同様な講座を開催したいと考えています。

市民活動団体にとっては、活動のパートナーを増やす機会にもなるといったお話も、聞きながら拝聴しました。より多くの団体がSDGsをほんの少し意識するだけで、市民活動の価値は高まると思います。「ワークの時間が短かった」「グループ分けの方法に工夫を」といった感想も寄せられたので、再度、同様な講座を開催したいと考えています。



### ミニコラム

## ちばさぼの風 vol.46 “アラフィフ”からの市民活動

私事ですが、もうすぐ50歳の誕生日を迎えようとしている中でこのコラムを書いています。四十にして感わず、とはならなかった自分ですが、五十にして天命を知りつつある(かも?)と感じているこの頃です。言うまでもなく孔子の「論語」からの引用ですが、そもそも晩年を振り返ってのことばなので、今の時点で「天命」など言うのは思い上がりかもしれません。ただ、三十を前に市民活動の世界に足を踏み入れた自分が、約20年経った今も関わりを持ち続けているのは、ある意味“天からの使命”というか、“与えられた道”のようなものだと考えてもいいのかと思っています。

自分は大学院を出た後、民間企業に就職をし、数年間ですがサラリーマン生活を送りました。訳あって退職し、これからどうしようかと考えている時に、退職した会社の先輩から「お前はNPOが向いてるんじゃないか？」と助言をいただき、よくわからないけれど、信頼している先輩が言うのだから調べてみようと思い、動き始めたことが人生の大きなターニングポイントになりました。この調子だと自伝のようになってしまうので、軌道修正します(汗)。

ボランティア活動に参加したり、NPO法人を立ち上げ

たり、企業で社会貢献活動に従事したりといった「市民活動」に関わりを持つ機会は、20年前より大きく広がっていると言えるでしょう。たまたま知った活動がNPO法人によるものだったり、必要に迫られて身近な地域課題に取り組んだり、気づいたら市民活動に関わるようになっていた、という方も増えているように感じます。

特に“アラフィフ”世代は、子育てに手がからなくなって時間的余裕が増えたり、残りの人生について考えるようになったり、市民活動に関わりを持つには良いタイミングだと思います。また、社会的に責任の重い立場になった方が、気分転換をしたり、まだ知らぬ世界に接したりできるのも市民活動の魅力です。

さあ、あなたも市民活動に参加してみませんか？などと書くとちょっと胡散臭いでしょうか。同世代だからこそ話せることもあると思うので、“アラフィフ”の方からの相談をお待ちしています！(は)



## 「あいらぶ語り・紙芝居」実行委員会

活動エリア▶千葉県内  
所在地▶千葉市中央区  
連絡先▶080-3408-4557 papagena.botton@icloud.com  
担当者氏名▶宮地 由美

「宮地由美語りの会」のご案内。2021年11月27日土曜日、千葉市文化センター6階スタジオ1にて、午後1時45分開場、2時開演します。入場無料。事前申込み、先着50名。申込先は上記連絡先へ。演目：「かたあしダチョウのエルフ」「佐倉の宗吾さま」「千葉笑い」「あの日花は」また友情出演によるピアノとサクソ演奏あり…。どうぞご覧ください!!



## 千葉芸能クラブ

活動エリア▶千葉市  
所在地▶千葉市緑区  
連絡先▶mac555new@ybb.ne.jp  
担当者氏名▶町田 雅和

小学校のアフタースクールや、地域のイベントに、素人芸人を派遣して参加者と楽しい時間を共有しています。人気の出前のメニューは「マジック」や「落語」です。ちばさぼの会議室にて、簡単マジック教室と小断入門教室を毎月開催しています。一步踏み出して遊びの幅を広げてみませんか？※簡単マジック教室は第4金曜日、小断入門教室は第2金曜日。見学大歓迎！



## おひさま

活動エリア▶千葉市  
所在地▶千葉市緑区おゆみ野  
連絡先▶090-3413-0974 lifekamatori@gmail.com  
担当者氏名▶賀久 はつ



ほのかな空気が漂う幸せの時間、ここは参加者が和み、語り合うワン&オンリーの会「おひさま」です。あなたの人生が豊かである様に、思春期から親学準備教育・結婚・お産・育児・夫婦の関係・食生活や肌のトラブルなど健康管理に関する悩みを調整して絆を深めましょう。参加費500円は会場費を除いて、経済的に困難な妊婦さんをお助けするエンブリーオ基金といたします。



## 美浜ねこの会

活動エリア▶千葉市  
所在地▶千葉市美浜区  
連絡先▶090-3221-4360 mihamanekonokai@gmail.com  
担当者氏名▶佐々木 由紀子

美浜ねこの会は、命をつなぐための譲渡活動や、地域猫のお世話や子供達に命の大切さを伝える啓発活動を取り組んでいます。猫にとって、病気や餌の不安がなく、安全に暮らせる環境を整えることは、人の意識や生活環境の改善にもつながります。千葉市でも取り組んでいる殺処分ゼロのもと、外猫を追い払うのではなく、人と動物が共生できる社会を目指し、平和な暮らしが出来るように行政、自治体と連携をとりながら活動をしています。出来ることを出来る範囲で、一緒に活動しませんか？



# CatchUp

## 「ちばさぼセミナー」認定企画のご紹介

登録団体が主催し、主として当センター内で開催する講座や相談会などを、当センターが後方支援するのが「ちばさぼセミナー」。今年度の認定企画をご紹介します。

### 主催：千葉県障害者ドローン協会 「動画よろず初級相談会」

団体の活動紹介動画を撮影したり、ホームページにアップロードしたりしたいと考えている団体向けの個別相談です。初級相談なので、どんなことでもお気軽にどうぞ。  
日時▶1回30分程度(2022年2月28日までの随時対応)  
方法・会場▶オンライン(Zoomミーティング)、メール、または千葉市民活動支援センター内  
参加費▶オンライン・メールでの相談は無料。千葉市民活動支援センターで実施の場合は500円(交通費として)。  
申込み・問合せ▶TEL 043-307-3730  
E-mail ccdra@f.2-d.jp

## 新たな「活動部会」が立ち上がりました!

複数の登録団体等が連携し、共通の目的に向かって活動するのが「活動部会」。今年度新たに立ち上がった2つの部会の概要を紹介します。いずれも2022年に開催予定のイベントに向けて始動をしたところで、企画の詳細を検討中です。

### ○ウエルフェスタ実行委員会

概要▶難病や障害、認知症に関わる市民活動を紹介し、市民に関心をもってもらうことで、当事者や活動団体への理解促進、支援につなげていくことが目的。2022年3月にイベント「オンラインウエルフェスタ」を開催予定。

### ○「イントレランスの時代」を観る会

概要▶日本の社会に潜んでいる「不寛容」の流れについて考えることが目的。テレビドキュメンタリー『イントレランスの時代』を視聴し、制作者を招いてお話し合い、参加者との交流をするイベントを企画中。



# ちばさぽ からの お知らせ

## ■シニア世代の地域活動促進事業

「1階づくり」から楽しむ「まちづくり」@千葉  
～パーソナル屋台ってなに?～

ほしいものは、自分たちでつくっちゃおう!という精神で生まれた「ランドリー喫茶」「パーソナル屋台」など講師の斬新な実例を聴き、その発想と実践から、自分たちのまちには、何ができるか、話し合ってみませんか?



日 時 ▶ 2022年1月29日(土)  
13:30~16:30

会 場 ▶ オンラインのみ (Zoomミーティングを利用)

講 師 ▶ 田中 元子さん (株)グランドレベル代表取締役

定 員 ▶ 50名 (定員を超えた場合は締切後抽選)

締 切 ▶ 1月17日(月) 18:00

参加費 ▶ 無料

対 象 ▶ 千葉市在住・在勤・在学・在活動の方でZoom経験者

## ■話し方実践講座

コロナ禍で、オンラインが多くなったとはいえ、会議やグループワークで、要領を得ない話し方や、つい長々と話してしまった経験はありませんか?『即興スピーチ術』を出版した講師が、皆さんのお悩みを解決します。ぜひ、ご参加ください。



日 時 ▶ 2021年11月29日(月) 13:30~16:30

会 場 ▶ オンラインのみ (Zoomミーティングを利用)

講 師 ▶ 大嶋友秀さん (株)スピーキングエッセイ代表取締役

定 員 ▶ 40名 (定員を超えた場合は締切後抽選)

締 切 ▶ 11月15日(月) 18:00

参加費 ▶ 無料

対 象 ▶ 千葉市在住・在勤・在学・在活動の方でZoom経験者

## ■まちなかボランティア養成講座(略称:まちボラ) だれでも気軽にボランティア

困っている人がいたら、手を貸したいと思う人は多いはず。でも「お手伝いしましょうか」と声をかけるのは、なかなか難しい。そんな人を応援する講座です。この日の講義は、コミュニケーションのとり方、千葉市の歴史



と今など基本的なことを学ぶ座学。この講座の後、実際に外国人や障害のある方に接する「実習」の機会も設定。講義のあと実習を2回体験すると「修了証」、バッジ等がもらえます。ボランティアの「初めの一歩」をこの講座から。中学卒業以上で、千葉市に在勤・在住または千葉市で市民活動をする方ならどなたでも受講できます。参加費無料。

日 時 ▶ 2021年12月5日(日) 13:00~16:30 (講義)

会 場 ▶ 高洲コミュニティセンター2階 講習室1

(千葉市美浜区高洲3-12-1 稲毛海岸駅から徒歩3分)

定 員 ▶ 10名 (お申込み先着順)

参加費 ▶ 無料

※「まちボラ講義」は2月6日(日)にも開催予定です。



### ○お申込み方法(すべての講座・事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①講座名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)、
- ④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)

※オンライン参加を希望の方は、メールで申込み下さい。



## 3つのフェアトレード

緑区土気のアすみが丘プラザに、フェアトレードカフェがオープンの準備を進めています。中心となるのは特定非営利活動法人はあもにい。まちづくり千葉も参画しています。フェアトレードのコーヒーを中心に、地元のおいしい野菜や、はあもにいのおいしいケーキも提供する予定。フェアトレードという言葉はまだ浸透不十分。このカフェはPRの拠点にもなっていきます。

よく知られるフェアトレードは、国際的な取引における「グローバル・フェアトレード」。地方の産物にも注目しようという「ローカル・フェアトレード」。障がいのある人の社会参加を応援する「チャレンジド・フェアトレード」。この3つを柱に、フェアトレードカフェを展開します。こうした活動はSDGsにもつながりますね。



## 編集後記

■青空に向かって新鮮な空気を思いっきり吸いたい!季節変わりの香を忘れそう、、(な) ■免許証の書き換えに行ってきました。自動運転の車が市場に出るとあって、交通法規も変わっていくようです。水素エネルギーやアルコールの利用など、自動車も大きく進化中。次の書き換えにはどんな変化があるのかしら。(や) ■実家の北国では山の方の紅葉が綺麗なそう。ということは雪囲いなど冬の準備の予定をしなれば!もうそんな季節なのです。(さ) ■プロ野球好き(地元球団ファン)としてはたまらないシーズンでした。この通信が発行される頃は、日本シリーズ進出をかけた戦いの真っ最中のはず。気になって仕事が手につかないかも...(は) ■コロナが何となく収束状態になってきましたね。経済活動やコミュニティ活動も、今はできそうな気がします。来年の「お祭り」ができますよーに!(か)